

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：10:00～18:00

休館日：4/1(月)・8(月)・15(月)・22(月)・25(木)・30(火)

直紀とふしぎな庭

(山下みゆき、静山社)



直紀のおじさんが暮らす古い家は、ちょっと「出そう」な雰囲気。そこにはふしぎなものが集まってくる庭があり、ふしぎなものたちとの出会いや交流は、直紀を少しずつ成長させ…。『朝日小学生新聞』連載を大幅に加筆・修正。

たんぽぽになりたくて

(内田麟太郎、童心社)



たんぽぽのわたげは、わらいながらとんでいく。またたんぽぽになりたくて。またともだちにあいたくて。のはらいっぱいにさきたくて…。春に読みたい絵本。

有罪、とAIは告げた

(中山七里、小学館)



東京地裁に勤める高遠寺円は、中国製のAI裁判官のテスト運用を担当することになった。AIの驚くべき精度に歓迎ムードが高まる中、18歳少年による父親殺しが起きて…。『STORYBOX』連載を単行本化。

化学の授業をはじめます。

(ボニー・ガルマス、文藝春秋)



1960年代アメリカ。才能ある化学者のエリザベスは未婚のシングルマザーになったうえ失職してしまう。ひょんなことから得た仕事は料理番組の出演者。科学的に料理を説くエリザベスは意外にも視聴者の心をつかみ…。

紹介文：TRC MARC

お知らせ

- ▶テーマ展示 「パンのある暮らし」「ペンギンいっぱい」
- ▶絵本のよみきかせ会 毎週土曜日 午後2時から
- ▶ぬいぐるみおとまり会 4/20(土) 午後2時から 定員10名
- ▶子ども読書の日 4/23(火)
- ▶こどもの読書週間 4/23(火)～5/12(日) ※しおりをプレゼントします。
- ▶としょかんスタンプラリー 4/27(土)～7/28(日)
- ▶図書館にご来館の際は、マイバッグをお持ちください。

歴史探訪

引札

引札は、現在のチラシや折込広告にあたるものです。引札の語源は、「お客を引きつける」という意味から名付けられたと言われます。江戸時代後期から昭和初期にかけて商業活動が盛んになるとともに多くの引札が作られました。初期のものは一色から二色刷りのものでしたが、明治以降、浮世絵の伝統を引き継いだ多色刷りの引札が刷られるようになりました。引札の図柄には美人や子供、洋装の人物、恵比寿や大黒様などの福の神、龍、福助、鯛、国旗、鶴亀、松竹梅などが使用され、あらかじめ用意された図案に店名や商品名を挿入するというものです。

タルイピアセンターでは、明治から昭和初期にかけて作られたむかしの広告をロビーで展示していますので、ぜひお越しください。



▲引札 佐久間石材商

『垂井町史』通史編・史料編
タルイピアセンター、役場会計窓口、文化会館
で販売中 各4,000円